

第3回国連防災世界会議における取り組み
〔東北地域づくり協会〕

催事名／開催月日／会場	実施体制	参加者数	主な内容
<p>〔パブリック・フォーラム〕 重層的な津波避難対策の展開 シンポジウム 3月16日（月）10時00分～11時45分 仙台市情報産業プラザ6F セミナールーム(2)</p>	<p>【主催】 仙台市／「カケアガレ！日本」企画委員会（東北大学災害科学国際研究所、河北新報社ほか）／東北地域づくり協会</p>	約110人	<p>①東日本大震災の教訓（映像資料） ②事例紹介3件 （緊急津波避難情報システム紹介 ほか） ③総括（宮城学院女子大学 平川学長）</p>
<p>〔パブリック・フォーラム〕 世界の防災展 3月14日（土）～18日（水） 10時00分～20時00分 せんだいメディアテーク 5・6階ギャラリー</p>	同上	—	上記について、パネル・映像資料にて紹介
<p>〔パブリック・フォーラム〕 「あの日」から、土木技術者がしたこと 3月16日（月）9時30分～17時30分 宮城県庁2F 講堂</p>	<p>【報告】 主催：(公社)土木学会</p>	約400人	<p>①各団体の対応紹介 （東北地域づくり協会震災対応報告） ②震災ガレキ関連（事例と表彰） ③災害対応マネジメント力の育成への取り組み（概要、報告、討議）</p>
<p>被災地とともに考える防災展 3月14日（土）～16日（月） ぶらんどーむ一番町アーケード （フォーラス前～大内屋前）</p>	<p>【主催】 「被災地とともに考える防災展」実行委員会 （東北大学災害科学国際研究所／河北新報社／東北地域づくり協会）</p>	延べ 27,000人 （推定）	<p>①津波被災前後航空写真パネル、河北新報当時の紙面展示 ②だいち衛星画像（床敷・3D）展示 ③東北大学及び多賀城高校等取組み紹介 ④防災コンテスト出展作品展示 ⑤ステージ ・「3.11大震災 伝えたい手紙」朗読 ・南三陸町 震災語り部・小中学生体験談 ほか</p>
<p>要請により海外の方へ説明対応 3月14日（土）～16日（月） ※ 現地にて</p>	<p>【対応場所】 ●仙台市津波避難タワー（中野五丁目） ●メイプル館（名取市閑上） ●名取市役所（庁舎内）</p>	約80人 約100人 —	<p>①津波被災前後及び3年後航空写真パネル展示 ②震災対応、パネル説明 ほか</p>
国内外へのパネル・資料等協力	一関市（神戸大学）、南三陸町、神奈川県、NHK放送センター、台湾 ほか		

< 重層的な津波避難対策の展開 シンポジウム >

< 被災地 ともに考える防災展 >



今村先生挨拶



堀先生報告



平川学長総括

河北新報



イベントアーチ

海外の方



だいち衛星
立体視画像



だいち衛星
床敷画像



震災語り部（伊藤さん）



南三陸町の子供たち



詩の朗読とギター演奏